gretl による回帰分析 ---> 教科書 2.3.4節 (P.45)

<u>http://gretl.sourceforge.net/</u>からダウンロードしてインストール

Windows 版, Mac 版, Linux 版などが用意されている。

Windows 版の場合, <u>http://gretl.sourceforge.net/win32/</u>から

gret1-2020e-64.exe または gret1-2020e-32.exe

をインストールする。

64 ビット版の Windows であれば gret1-2020e-64.exe がインストール可能。 よく分からなければ, gret1-2020e-32.exe をインストールするように。

インストール後, デスクトップに



というアイコンができる。これを選択すると、次の画面が出る。

	🧏 g	retl												_		Х
	<u>7</u> 77	μ s	ソ−ル(<u>T</u>)	データ(<u>D)</u> 表	ŧ示(<u>V</u>)	追加(<u>A</u>)	標本	(<u>S</u>)	変数(<u>V</u>)	モデル(<u>M</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)				6
	データ	ファイル	がロード	されていま	せん								C:¥Users	;¥User¥Do	cuments	;¥gretl
	ID #	● 変数	牧名 ◀	変数説明	ラベル											•
	L															
	111		>-	fx		14	βĦ									
1	_				0.00											

● データ入力について: Excel でデータ・ファイルを作り, gretl に読み込ませる方が便利。 次の Excel ファイルのファイル名を「data. xlsx」として保存する。

gretlのデフォルトのフォルダ(Documents¥gretl)に保存しているものとする。

	А	В
1	У	х
2	4	5
3	1	1
4	1	3
5	3	2
6	4	4

gretl で「ファイル」、「データを開く(0)」、「ユーザー・ファイル(U)」とし、次の画面になる。



右下の「Gretl データファイル(*.gdt, *.gdtb)」のところを「全てのファイル(*.*)」にすると, data.xlsx ファイルが出てくる。

🎇 gretl: ファイルを開く				Х
¥ Users User Do	cuments gretl			
場所(<u>P</u>)	名前		▲ サイズ 最終変更日	^
© _{、検索}	data.xlsx		8.7 kB 14:47	
🛞 最近開いたファイル				
🛅 gretl				
Emacs				
🛅 デスクトップ				
🛫 tanizaki (¥¥stat0) (Z:)				
🝚 BD-RE ドライブ (X:) \$				
🍚 BD-RE ドライブ (W:) \$				
WDS200T2B0B_2TB (
DATA_8TB (F:)				
🥪 Video_8TB (E:)				
🥪 Backup_8TB (D:)				
ADATA_SX8200PNP				
		全てのファイル (* *)		\sim
-		± (0)/1/0(1/		-
			キャンセル(<u>C</u>) 開く(<u>O</u>)	

data.xlsx を選択すると次の画面が出てくる。

III gretl: スプレッドシートのイ ×								
インポートを開始する場所:								
列: 1	行: 1 🔹							
(A)								
キャンセル(<u>C</u>) OK(<u>O</u>)								

111

この場合は「OK(0)」で下の画面となる。

IIII gretl: データファイルを開く	×							
インポートされたデータは、 「日付なし」(クロスセクション)データとして解釈されました このデータを時系列あるいはパネルデータとして解釈し直しますか?								
はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)								

とりあえず、「いいえ(N)」を選択する(すなわち、クロスセクションデータを扱うとする)。

●推定方法: 左から3番目の「□」(「gret|コンソールを開く」)を選択する。

時系列: 全範囲 1 - 5	
$\blacksquare \nearrow \frown \blacksquare fx ~ \fbox \beta ~ \blacksquare ~ \blacksquare$	
gretlコンソールを開く	

下記の画面が出る。

gretlコンソール	_	×
		6
gretlコンソール: helpと入力するとコマンドのリストが表示されます ?		

? の後に ols y const x と打って, Enter キーを押すと, 次ページの結果が出力される。

gretlコンソール	—	×
 ・ ・ ・		•
モデル 2: 最小二乗法(OLS),観測: 1-5 従属変数: y		
係数 標準誤差 t值 p值		
const 0.500000 1.25565 0.3982 0.7171 × 0.700000 0.378594 1.849 0.1616		
Mean dependent var 2.600000 S.D. dependent var 1.516575 Sum squared resid 4.300000 S.E. of regression 1.197219 R-squared 0.532609 Adjusted R-squared 0.376812 F(1, 3) 3.418605 P-value(F) 0.161594 Log-likelihood -6.717635 Akaike criterion 17.43527 Schwarz criterion 16.65415 Hannan-Quinn 15.33881		

ols と const は自動的に赤色で表示される。赤字はコマンド、予約語などである。

ols = ordinary least squares (最小二乗法)

const = constant term (定数項)

ols y const x は $Y_i = \alpha + \beta X_i + u_i$ を最小二乗法で推定するという意味(被説明変数,説明変数と並べて書

く)。

変数名でなく、最初の変数名リストの画面の「ID#」の番号でもよい。

? の後に、「ols 1 0 2」とタイプして、Enter キーを押すと、下画面のように同じ結果が得られる。 ID# の 0 が const, 1 が y, 2 が x である。

Sgretlコンソール \times Δ. ? ols 1 0 2 モデル 7: 最小二乗法(OLS), 観測: 1-5 従属変数: y 標準誤差 係数 t値 p値 1.25565 0.378594 0.500000 0.3982 0.7171 const 0.700000 0.1616 1.849 х 2.600000 S.D. dependent var 1.516575 Mean dependent var 4.300000 S.E. of regression 1.197219 Sum squared resid Adjusted R-squared R-squared 0.532609 0.376812 F(1, 3) 3.418605 P-value(F) 0.161594 -6.717635 Log-likelihood Akaike criterion 17.43527 15.33881 16.65415 Hannan-Quinn Schwarz criterion O,

● 推定結果の意味

モデル 1: 最小二乗法(OLS), 観測: 1-5 従属変数: y

	係数	標準誤	差 t	値	p 値	
const	0. 50000	0 1.2556	65 0. 3		0. 7171	
X	0. 70000	0 0. 3785	594 1.8	849	0. 1616	
Mean depen	dent var	2. 600000	S. D. (depend	dent var	1. 516575
Sum square	d resid	4. 300000	S. E. (of reg	gression	1. 197219
R-squared		0. 532609	Adjust	ted R-	-squared	0.376812
F(1, 3)		3.418605	P-valu	ue(F)	-	0. 161594
Log-likeli	hood	-6.717635	Akaike	e crit	terion	17.43527
Schwarz cr	iterion	16. 65415	Hannar	n-Quir	าท	15. 33881

● データの変換方法について:

gretl コンソール画面で,

? genr ly=log(y)

? genr lx=log(x)

? ols ly const lx

と順次タイプしていくと下記の画面となる。

gretlコンソール		_	×
			6
? genr ly=log(y) 系列 ly (ID 3) を作成しました ? genr lx=log(x) 系列 lx (ID 4) を作成しました ? ols ly const lx			^
モデル 3: 最小二乗法(OLS), 観測: 1-5 従属変数: ly			
係数 標準誤差 t.値 p値			
const 0.0583797 0.542493 0.1076 0.9211 Ix 0.747636 0.487192 1.535 0.2224			
Mean dependent var 0.774240 S.D. dependent var Sum squared resid 1.150340 S.E. of regression R-squared 0.439770 Adjusted R-squared F(1, 3) 2.354940 P-value(F) Log-likelihood -3.421241 Akaike criterion Schwarz criterion 10.06136 Hannan-Quinn	0.716473 0.619231 0.253026 0.222445 10.84248 8.746023		l
?			~